



木村三千子 作

庄川の大仏様って
やさしいお顔で大きいね
若宮のうさぎもそっと手を合わせました。



SHOGAWA PUBLIC RELATIONS

広報
しょうがわ

2002

6

No.578

ホームページアドレス <http://www1.tst.ne.jp/shogawa/>
Eメール shogawa@p1.tst.ne.jp



自分で学び

自分で考え

そして行動できる子どもを育てよう

なぜ、なんのために学校が週5日制になったの？

完全学校週5日制によって、子どもたちには、自然体験や社会体験を行うための場や機会が増えます。子どもたちが教室だけでは経験できないことをより多く体験することで、豊かな心を育めるよう、今以上にその環境を整えることが学校週5日制のねらいです。

子どもたちが、美しいものや大自然に触れたとき、素直に感動できる心を育ててくれること、他人を思いやることができるやさしい心を大切にして、自分で学び、自分で考え、それを生かしていく力や、健康に気をつけて元気に生活していく力、いわゆる、子どもたちの「生きる力」を育てるために、完全学校週5日制が行われています。



斉藤隼平くん
(中学3年生)

学校週5日制になって学校が休めていいことだと思っています。しかし、授業時間が減り、私立中学校では土曜日は授業があると聞いているので、高校受験や大学入試のことを考えると格差が出てくるのではないかと心配しています。土曜日は部活動が行われているので今までの生活と変わりはないけど、空いた時間は勉強をし、有意義に過ごしたいと思います。

4月から完全学校週5日制がスタートしました。

学校がもっと楽しいところになります。

週5日制になって授業時間が減り、子どもたちの学力が低下するのではないかと心配されている保護者のみなさんも少なくないかもしれませんが、ひと昔前の日本の教育は、知識のつめこみであったり、暗記教育が中心だったことが危惧されていたのではないのでしょうか。今、学校では自ら学び自ら考える力を身につけることに重点を置いた教育がなされています。

表1は、庄川小学校の年間授業時間を完全学校週5日制が始まる前の昨年と比較したものです。確かに各教科の授業時間は減っていますが、授業の内容は基礎・基本を確実に習得できるよう重点が置かれています。さらに、中学校では、選択学習の幅が拡大されており、生徒の興味・関心・能力等に応じた学習が行われています。子どもたちは「わかる」楽しさを実感することができます。

また、この表が示す一番特徴的なことは、例えば、小学6年生の全体の授業時間が1,015時間から945時間に減っているにも関わらず、「総合的な学習の時間」が70時間から110時間と40時間も増えていることです。

庄川小学校年間授業時数 (表1)

		3 年		4 年		5 年		6 年	
		平成13年度	平成14年度	平成13年度	平成14年度	平成13年度	平成14年度	平成13年度	平成14年度
教 科	国 語	250	235	250	235	190	180	180	175
	社 会	95	70	95	85	100	90	100	100
	算 数	160	150	175	150	153	150	166	150
	理 科	90	70	91	90	98	95	95	95
	音 楽	70	60	70	60	70	50	70	50
	図 工	70	60	70	60	70	50	70	50
	家 庭					70	60	70	55
	体 育	105	90	105	90	105	90	105	90
道 徳		35	35	35	35	35	35	35	35
特 別 活 動	学級活動	35	35	35	35	35	35	35	35
	クラブ活動			19		19		19	
総合的な学習		70	105	70	105	70	110	70	110
合 計		980	910	1015	945	1015	945	1015	945

クラブ活動は5月から11月に実施
平成13年度は、完全学校週5日制が実施される前です。平成14年度は完全学校週5日制実施後です。



吉田慎之介くん
(小学6年生)

4月から土曜日が休みになって、とてもうれしいです。なぜかと言うと、今までよりたくさん外で遊べるようになったからです。4月からの土曜日は友達と自転車に乗って遊んだり、図書館で本を読んだりして過ごしました。家の手伝いで、くつならべもしました。これからも友達と楽しく遊びたいです。

こんなに重点が置かれている「総合的な学習の時間」とは いったい何でしょうか？

この学習の目的は、国語や社会、算数などの教科で身につけた知識や技能を生かし、自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考える力を育てることです。

この時間では、子どもの自主性が大切にされており、子どもが興味や疑問を持った課題について、自分の力で問題を解決していくことをねらいとしています。

小学6年生では4ページのような計画(表2)が立てられています。

平成14年度「総合的な学習の時間」6年生の年間計画

(表2)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
課題学習 99時間 英語学習 11時間	<p>やってみようボランティア(38時間)</p> <p>ボランティアについて情報集めをする 助けてもらう気持ちを体験する。 (車椅子での不自由さを味わい、助けることの大切さを実感する)</p> <p>ボランティア体験をいろいろしてみる。 (朝清掃、人助け、運動会での招待、観光祭でのごみ拾い)</p> <p>自分で取り組んでみたいボランティアを見つけ出し、計画を立てて、行ってみる。 夏休みに続けたいボランティアを考えて、できれば実行する。</p>					<p>わたしたちの健康スタイル(35時間)</p> <p>自分たちや家族友達についての健康について調べてみる 健康の意義を考え、なぜ健康でなければいけないのか自分なりの考えを持つ 心が健康になれるような方法をいろいろ調べてみる もう一度健康になれる方法を試して、効果があったか調べる 自分の健康法をまとめ、みんなで本を作る</p>					<p>6年間のまとめを自分たちの手で(21時間)</p> <p>6年間の自分の成長や小学校での思い出について話し合う 自分たちが成長できた喜びや感謝の気持ちを表す方法を考え、みんなで意見をまとめる 自分たちで行ったことをお互いに確かめ合いもっとよくなるように助け合う 下級生や先生にも喜びを伝える活動を行う</p>	
身につけたい姿	<p>いろいろな情報や体験活動の中から、自分の課題を決定することができる。 自分が取り組みたいボランティア活動について「こうしたい」という具体的な考えを持ち計画を立てることができる</p>					<p>いろいろな情報から、心と体の健康を関連付けて考えることができる 試してみたい健康法について実行のための計画をたてることができる パソコンを使って、自分の考えをまとめることができる</p>					<p>下級生の気持ちや他の人のことを考えて活動を確認することができる 6年間のまとめを表す方法を見つけることができる</p>	

表2を見てもわかるように、この学習では、地域の方々の協力(知識・技能)が必要となります。子どもの自主性を尊重しながら、学校、地域、家庭が一体となることが、この時間のキーワードなのです。

昨年、中学校で実施された「14歳の挑戦」事業(中学生の職場体験)などもこの「総合的な学習の時間」の一環として取り組まれたものです。いきいきとした目で職場体験について語る我が子の姿を見て、たくましくなったと感じられた保護者の皆さんも少なくなかったのではないのでしょうか。



わからないに挑戦(小学校3年生)

社会科の学習では「昔の暮らし」について学びました。その発展として実際にわらでできた生活用品を調べたり、見たりしました。そしておじいちゃんやおばあちゃんから「わらない」について教わり挑戦することで、昔の人々の知恵にふれることができました。



◀ ゆず探検(小学校3年生)

町の特産品「ゆず」について、その生産から加工に至るまでを自分の目で見たり、聞いたりして、苦労や工夫について考えることができました。



14歳の挑戦(中学校2年生)

学校外で1週間の職場体験活動や、福祉ボランティア活動に参加することにより、規模意識や社会性を高め、将来の自分の考えなど、成長期の課題を乗り越え、たくましい力を身につけることができました。

地域でできる子どもたちとのふれあいは？

土曜日が完全に休みとなると、家庭や地域社会における子どもたちの様々な活動の場や機会の充実も必要になってきます。町教育委員会でも、楽しみながら科学を学習する「子ども科学教室」や身近な材料を使って工作する「子どものつどい」などを計画しています。

地域においても、子どもたち自身が自立的に立案する行事などがあるとよいのですが、なかなか難しい面もあり、側面から大人が支援していくことが理想だと言われています。

公民館活動や児童母親クラブなど地域の活動に、子どもたちが積極的に参加してくれることが、「地域の子どもは地域で育てる」という観点から大切なことだと考えています。公民館行事などを行う場合、子どもたちも企画の段階からその活動に参画できる体制づくりを地域のみなさん方と協議していくことが大きな課題だと考えています。



青島児童館でドッジボールを楽しむ子どもたち



トッペ行灯を作る種田地区の子どもたち



太田和也さん（中学校PTA会長）

学校週5日制になったことで、一番気がかりなのは、民間企業はまだ完全週5日制にはなっておらず、孤独感を味わう子どもが増えるのではないかとことです。まず学校、家庭、子どもが学校5日制について話し合い試してみることが大切だと思います。自分の時間をどう過ごすか、例えば読書や、スポーツ、家の手伝い、あるいは苦手科目の克服を目指して、勉強するのも良いでしょう。

先生方にも家庭での親子ふれあいの時間を増やしてもらい、地域の活動にも今まで以上に参加していただき、みんなで学校週5日制がよい方向に進むよう考え、話し合う試行錯誤の1年となるのではないのでしょうか？



山本正明さん（小学校PTA会長）

学校週5日制を迎え、休みが増え子ども達がいるいろいろな体験ができること、また今まで以上に親子のふれあいができることはよいことだと思います。しかし、休みが増えて何をしたいのかわからない行き場のない子どもたちが、家に閉じこもらないかが心配されます。そうならないため、児童館などを利用し、地域におられる方々の協力を得て習字などのカルチャー教室などもよいのではないかと思います。地域、家庭、学校が協力し、いきいきとした「庄川っ子」が育ってくれるよう応援したいと思います。

学校週5日制は、子どもたちに豊かな心やたくましさを育てようとするものですが、休日の過ごし方については、まず、何より家族とよく相談し、子ども自身が、自主的に自分の計画を立てることが、基本だと考えています。

未来ある子どもたちが、確実に「生きる力」を育んでくれるよう、学校、家庭、地域が一体となって手をつなぎ、支えていけるような庄川町でありたいと考えています。

議会だより

4月議会臨時議会

庄川町議会臨時議会(第2回)が4月30日に開催され、報告2件、議案5件を上程し、町長より議案に対する提案理由説明の後、原案どおり承認・可決されました。

可決された議案

平成13年度庄川町一般会計補正予算(第8号)の専決処分について追加補正額200千円で、補正後の予算額を4,315,834千円にするものです。内訳は指定寄附を受けて図書購入費200千円や財源内訳の変更を行うもの等です。庄川町税条例の一部改正の専決処分について個人の住民税の均等割及び所得割の非課税限度額の引上げ、株式譲渡益に係る個人住民税の申告を不要とする特例の創設、土地の譲渡に係る税率の改正等です。庄川町職員の給与の支給の特例に関する条例の制定について庄川町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について庄川町町長等に対する給料等の支給に関する条例の一部改正について以上3件は、特別職、上級職の一般職、議員の期末手当の一部を減額するものです。平成14年度庄川町老人保健医療事業特別会計補正予算(第1号)追加補正額9,530千円で、補正後の予算額を799,609千円にするものです。内訳は平成13年度会計への繰上充用3,221千円、県への償還金1,688千円、一般会計繰出金4,621千円です。財産の取得契約の締結について有限会社岩黒開発から民芸館の寄贈を受け、この敷地と周辺の土地について購入するものです。

議員定数削減についてお聞きしました

次回改選時(平成16年6月)より4名減の10名に

平成14年3月議会定例会において、議員提出議案により「庄川町議会議員の議員定数条例の一部改正について」が提出され賛成多数により可決されました。これは次の一般選挙から適用され、議員定数は10名となります。

定数問題については、平成10年3月議会定例会において設置された庄川町議会問題検討委員会においてこれまで討議されてきました。しかし、平成11年12月議会において提出された2名減の定数削減の議員提出議案は反対多数により否決となりました。その後平成13年9月議会定例会において庄川町議員定数検討特別委員会が設置され、6回にわたり検討・討議されました。その間、広く町民の皆さんの意見を伺い町政に反映できるよう、平成13年12月には、無作為抽出による議員定数に関する町民アンケートも実施されました。(結果につ



山森 議長

Q:「議員定数」を検討する

ことになったいきさつは何だったのでしょうか。
A:町の財政もたいへん厳しい状況にあり、議会自ら改革を進め行財政改革や市町村合併を視野に入れ議会活動をこれまで以上に活性化させる時期と考えました。また議員に係る経費も削減されることにより、町財政の負担も軽減されます。
Q:近隣市町村に先駆けての定数削減となりましたが、どうお考えでしょうか。
A:先駆けてという意図はありません。あくまでも我が町の現状に応じて、定数を削減しました。近隣の町に比べると、定数10人は少ないですが、少数精鋭主義を貫きたいと考えています。
Q:議員定数が削減されたことによるメリット・デメリットは何でしょうか。
A:まずメリットとしては先程から述べた経費削減があると考えています。また、議員

一人ひとりの活動が町民から見えるようになり責任性が向かいます。デメリットとしては「民意が反映しなくなるのではないか」と不安をいだく住民の方々もおられ、地区によっては議員がいなくなる可能性が出てくるのではないのでしょうか。しかし、これまでの地区別選挙を脱却し、より政策的な活動をしていくことが重要であると考えています。地区などこれまでのしぼりにとられない町全体を見据えた、これからのまちづくりに取り組んでいくことが大切であり、そのためには青年層や女性層から立候補ができるような環境も必要だと考えています。

Q：議員定数削減は町民の皆さんからすれば意見が反映しにくくなると、心配されるのではないのでしょうか。
A：昨年自治振興会が発足されました。自治振興会は、住民がまちづくりに積極的に参加し、意見を反映していく体制づくりとしてスタートし、今、動き始めました。私たち議員は自治振興会と共に歩み協議を重ねていく関係で、いききたいと考えています。

Q：議員定数削減の住民アンケートの結果では2名と4名が同数位でしたが、4名となつたのはどうしてでしょうか。
A：昭和50年にも18名から14名に4名削減した経緯があります。それから28年が経過しており、参考に住民の皆さんからアンケートをとらせていただきました。2名の減なら現行とあまり変わらず効果が薄いと考え、4名の減に踏み切ったわけです。合併すると庄川町の法定議員数は3〜4名になります。議員はもっと専門的知識と資質を持ち、選挙時に公約をし、実践を積み、その中で選挙によって鍛えられた議員、町民から選ばれた議員でなければならぬと考えています。



小西議員定数
検討特別委員長

3月議会定例会では日曜議会も開催してきました。これからも、議員一人ひとりの活動が見える議会、開かれた議会を目指していきたいと考えています。

シリーズ

市町村合併について考え
ましょう 13

<http://www1.tst.ne.jp/shogawa/>



愛称「ガッケン」

今回は中学2年生が宿泊学習の金沢市役所訪問の中で取り組まれた「市町村合併って」から、その一こまを紹介いたします。

先月、庄川中学校2年生が宿泊学習をされました。その勉強の中から「市町村合併」について取り上げてみました。

まず、学校では町専任職員の出前講座で「今なぜ地方自治体は合併という課題を抱えているのか」、「住民は何を話し合わなければならないのか」などについて、パンフレットで事前学習をしました。

そのあと、金沢市役所を訪れ、小さな自治体と大きな自治体を比較することや住民サービスの違いを学びました。この宿泊学習で聞いた質問やその答えを紹介します。



金沢市にQ & A

金沢市は他の市町村との合併を望んでいますか。

金沢市は野々市町に市町村合併を働きかけています。金沢市は45万人で、野々市町は4.5万人で合併して政令指定都市を目指しています。

近隣の市町村は金沢市との合併について理解していると思いますか。

金沢市は市町村合併について積極的に近隣町に働きかけていますが、近隣町では市町村合併の体制が

整っていないという理由で消極的だそうです。

小さな自治体は、職員が町民の顔を知っているので、大きな自治体よりもサービスが親切に行えると思う。大きい自治体の役所は大きすぎて市民にとって行きにくいのではないかと、という心配を聞くのですが。

小さい自治体の職員が住民すべての顔を知っているわけではないと思います。また大きい自治体と小さい自治体とに行政サービスに差がないように市民の要望に応えながら行政運営に心掛けています。市では駅前など14箇所に「市民センター」を設置して市民の暮らしに支障のないようにしています。



行政がもつ悩み

スポーツの現状と課題について 考えてみました

スポーツ少年団の 抱える悩み

町スポーツ少年団は野球やバレーボールなど8種目の単位団で活動しています。加入者は平成9年度の185名から今年度は140名と5年間で45名も減少しています。これは第一に児童数が減少していることもあり、子どもたちのスポーツニーズが多様化し、庄川町にはないサッカーやバスケットボールなどに入団したいという現状もあるのではないかと考えています。しかし、スポーツニーズにあわせむやみに数を増やすことは、個々の少年団が人数不足により成り立たなくなる可能性を考えると悩むところです。

また、すべての団において指導者不足という大きな問題も抱えています。現在の指導

者の多くは、年齢層が高く中には10年以上も続けて指導されている方も少なくありません。また、一人で指導しておられる方もおられ、その人だけに負担がかかり、弾力的な運営ができないという現状もあり、指導者不足にはたいへん悩むところです。

庄川町には指導者に適した有能な方々がおられるのですが、指導者になると家庭や仕事のことを考えると、なかなか心よく引き受けてくださらず、指導者を探すことはたいへん難しい現状です。



さらに、今年度から学校週五日制がスタートし、その受け皿の一つであるスポーツ少年団活動が、今までに増して重要視されることは言うまでもありません。指導者の資質向上に向けた研修会の参加体制を強化し、新たな指導者が協力していただける環境整備をしていくことが大切になってくると考えています。

将来を担う子どもたちに、定期的な指導が可能な方、また、そのような方をご存知の方は、町スポーツ少年団本部までご連絡ください。

各種スポーツ行事 について

町のスポーツ大会は、スポーツレクリエーション大会をはじめ年間60回以上開催しています。しかし、その内のほとんどが各種スポーツ団体の

事務局員が電話などで参加者を集めているのが現状です。特に、若い世代は進学・就職などを理由に転出し、また町内に住んでいても、スポーツ行事に参加しなかったりする傾向が強くなっています。このため、新会員の加入はなく、スポーツ人口は高齢・減少化し衰退に向かっていくのが現状です。

そうなれば、たくさんあるスポーツ行事を減らせばいいということになるのですが、現在のスポーツニーズは、以前よりある野球やバレーボールなどのほかに、今ではベタシクやグラウンドゴルフなど、ニユースポーツにも向けられており、スポーツニーズが多様化し、なかなか簡単に減らすということは難しいのが現状です。

解決する方法は？

このような現状から、問題点・課題を解決する一方策として今、総合型地域スポーツクラブが注目されています。

このクラブは、地域住民が主体的に運営していく点に特徴があります。従って子どもから高齢者までさまざまなス

ポーツを愛好する人々が専門的指導者の下に指導が受けられ、たくさんの方の種目を用意することができそうです。

現在、総合型地域スポーツクラブは近隣市町村では福野町、福岡町、福光町などがすでに立ち上がっています。また、井波町、城端町においても立ち上げに向け準備が進められています。

行政主導でのスポーツ振興には、限界があるといわれる現状を踏まえると、庄川町においても総合型スポーツクラブ設立に向けて検討していかなくてはならない時期がきているのではないかと考えています。



そのとき、時代は

③

50年を振り返って

「楽しかったスポーツ大会」

脇本 清（天正）

先月、小学校の運動会が行われましたが、昔の小学校での運動会の様子やスポーツについて脇本 清さん（天正）に聞いてみました。

幅跳びなど競争中心の種目が多かったそうです。今のよう
に家族が応援に来てくれ、今
ほど豪華ではないお弁当を囲
み、家族だんらんしたそう
です。

小学校の運動会は、今のよう
にレクリエーションのよう
なものではなく、徒競走や走り

体育の授業ではグラウンド
が狭く100メートルを直線
でとることができず、種
田小学校前のじやり道（現在の
JA種田支店前の道）で
タイムを測定したというお
話もお聞きすることができ
ました。

最終を迎えた昭和20年頃、
各村に青年団がおかれ14歳
以上25歳未満の未婚者が活
動していたそうです。今の
ように楽しみがなかった青
年たちのほとんどが青年団
に加入し、毎日のように公
民館などに集まり楽しんで
いたそうです。

その楽しみのひとつに、
全国青年大会が開催され、

脇本さんは陸上競技に参加
されました。合併前はまず井
波町、利賀村、東山見村、青
島村、雄神村、種田村が集まり
井波区域の大会が行われ、優
秀な成績を修められた方が郡
大会、県大会、そして全国大
会へと進んでいきます。脇本
さんは100メートルとリレ
ーで県大会へ出場し活躍され
ていたそうです。庄川町から
は昭和28年第2回全国青年大
会に、（故）神下英治さん（1
0、000メートル・800メ
ートルリレー）上田悦子さん
（60メートル）石黒政義さん
（相撲）が全国大会に出場され、
その後何人もの方々が全国大
会で活躍されたようです。当
時は今のように設備も整って
おらず、またスポーツをした
くても、農家の仕事をしなく
てはいけなかったり、家庭環
境のためやむを得ずあきらめ
た方も多かったそうです。脇

本さんも田んぼの水
を見に行く時に、あ
ぜ道を走ったり、人
に隠れて努力された
そうです。

庄川町が誕生した
翌年の昭和28年観光
祭に併せ、各スポ
ーツ団体を統合し、体
育協会発会式が行わ
れ、記念行事として
野球大会と商店訪問
マラソンが行われま
した。また、昭和47
年10月、町制20周年
を記念し、第1回の
町民体育祭が小学校
グラウンドで開催さ
れました。保育所、
小・中学校、青年団、
婦人会、老人クラブ
など約2、100人
が参加し、親子フォ
ークダンスや、青年
団による籠屋リレー
など27種目にわたっ
て楽しく競技が行われました。

「スポーツの目的は、いろ
いろあるけれど、今も昔も健
康のためには、まず自分にあ
ったスポーツを選び、楽しく、
永く続けることが大切」と
脇本さんはお話くださいまし
た。



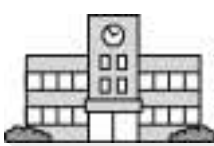
青島村青年団が東砺波郡連合青年団体育大会で優勝（昭和23年）



第1回町民体育祭で親子で楽しくフォークダンス（昭和47年）

平成12年度のバランスシート(貸借対照表)を公表します

平成12年度 バランスシート

【資産の部】	183億7,590万円	【負債の部】	55億 786万円
1. 有形固定資産 173億 656万円 (うち土地 41億7,518万円) 昭和44年度以降に取得した道路や学校、庁舎などの資産です。残存価格で計上しています。	 <p>(A)</p>	1. 固定負債 50億6,323万円 町が事業を実施した際の借入金・全職員が退職した場合の退職金です。	(D)
2. 投資等 3億9,846万円 投資・出資金・貸付金・基金です。		2. 流動負債 4億4,463万円 町の借入金で返済が1年以内に迫っている経費です。	(E)
3. 流動資産 6億7,088万円 現金・預金・流動性のある基金・町税の未収金です。		(C)	
資産合計	183億7,590万円	【正味資産の部】	128億6,804万円
		1. 国・県支出金 39億5,960万円 次世代に引き継ぐ道路や学校、庁舎などの正味資産です。	(F)
		2. 一般財源等 89億 844万円 資産の合計から負債及び正味資産の国・県支出金を控除した額です。	(G)
		負債・正味資産合計	183億7,590万円

会社では、バランスシートなどの財務諸表は従来から使用していますが、国や地方自治体では、資産や負債の内容を総括した財務諸表がありませんでした。

今回、公表するバランスシートは、これまでに町が投資してきた道路や学校、体育施設などの資産をはじめ、

町債など今後の返済が必要な負債や、国・県からの補助金のように返済が必要でない正味資産の状況がわかるようになっていきます。

作成の基準は
総務省の作成マニュアルに基づき作成しました。
対象会計は
普通会計(一般会計と土地

会計の一部)
作成基準日は
平成12年度末(平成13年3月31日)
基礎数値は
総務省の基準に基づいた各年度の決算額
資産評価は
昭和44年度以降に取得した道路、学校、庁舎等の固定資産について、取得価格を耐用年数ごとに定額法により減価償却を行います
主な勘定科目は
資産 町民一人当たりで見ると251万円となります。

【有形固定資産】(A)
町民一人当たり237万円
道路、学校、庁舎等の建設に要した経費を経過年数に応じて減価償却を行った後の残存価格で、土地については取得価格で計上しています。

【投資等】(B)
町民一人当たり5万円
他の団体への投資や出資金、中小企業等への貸付金のほか、流動性の低い基金の残高を計上しています。

【流動資産】(C)
町民一人当たり9万円
現金をはじめ必要な時に現金化することができる財政調整基金や減価基金の残高、平成13年度への繰越金を計上しています。また、町税など町に納めてもらってお金のうち、まだ納入されていないものを未収金として計上しています。

【固定負債】(D)
町民一人当たり69万円
これまでに道路や学校、庁舎等を建設するための財源として町が国や銀行などに借入した町債の残高や、町の職員が年度末に全員退職した場合の退職金です。(将来的に発生するものとして計上)

【流動負債】(E)
また、町債残高のうち28億9,542万円に対して、後年度、国より地方交付税として補てんされます。

【国・県支出金】(F)
町民一人当たり6万円
町債の翌年度償還する額について計上しています。

【一般財源等】(G)
町民一人当たり122万円
資産の合計から負債及び正味資産の国・県支出金を控除した額を計上しています。

【資産の状況】
資産全体に対して、「有形固定資産」が173億656万円と94%を占めています。内訳は、道路・橋梁などの土木関係が44%を占め、小中学校などの教育関係が19%、農業農村整備・治山などの農林業関係が14%となっています。

投資等の内訳では、庄川開発(株)や庄川水源(株)などへの出資金等が1億5,618万円、ふるさと融資による貸付金が4,480万円、福祉基金やスポーツ振興基金などの基金が1億9,748万円となっています。

現金・預金が5億3,038万円、地方税の滞納や翌年度へ繰り越す財源である未収金が1億4,050万円となっています。

占めており、流動負債は、全額翌年度町債償還額です。

また、投資的な事業は、町債だけの財源で実施されてきた訳ではなく、国・県補助金も有効に活用してきており、正味資産の部での内容を見ることができません。

公表の時期は遅れましたが、資産を計上した初めての財務諸表であり、秋頃には平成13年度分を公表します。

平成13年度 財政概況について (3月末)

平成13年度3月末(平成14年3月末)現在の一般会計及び各特別会計の財政状況についてお知らせします。

町では、3月末以降の4月と5月を出納整理期間とし、この期間に収入や支出の最終確認を行っています。

3月末までに収入されたお金は、39億2,901万円で、44億3,958万円の予算に対して88%となっています。その中の主な収入として

- ・ 東山見保育所改修事業費
- ・ 種子消毒施設建設補助金
- ・ 古上野水辺環境整備事業費
- ・ 二万石用水水辺環境整備事業費
- ・ 雄神体育館新築事業費
- ・ 湯山ほ場整備工事等負担金
- ・ 林道横住奥山線開設事業費
- ・ 特産館アケード設置事業費
- ・ 町道第12号線改良事業費
- ・ 第4分団器具置場新築事業費

は地方交付税の16億7,003万円で、次いでみなさんから納められた町税の7億8,441万円です。

様々な事業推進のために支払われたお金は、3月末で36億3,854万円で予算額に対して82%となっています。主な事業は、次のとおりです。

一般会計の基金(貯金)の平成13年度末残高の見込みは、財政調整基金や各目的基金等を含めると、5億1,184万円となる見込みです。また、各特別会計を合わせると7億4,646万円となる見込みで、将来の町財政に弾力性をもたせるよう努めてきました。

町債(借金)残高の削減に努めた結果、3月末では46億4,063万円となり、平成9年度末の54億9,205万円をピークに毎年減少しています。

町債残高の見込みは、平成13年度末残高の見込みは、財政調整基金や各目的基金等を含めると、5億1,184万円となる見込みです。

また、投資的な事業は、町債だけの財源で実施されてきた訳ではなく、国・県補助金も有効に活用してきており、正味資産の部での内容を見ることができません。

公表の時期は遅れましたが、資産を計上した初めての財務諸表であり、秋頃には平成13年度分を公表します。

会計別予算執行状況(H14.3月末現在)

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
一般会計	44億3,958万円	39億2,901万円	88%	36億3,854万円	82%
特別会計					
国民健康保険事業	5億5,413万円	5億1,067万円	90%	4億6,555万円	84%
老人保健医療事業	8億8,984万円	7億4,125万円	83%	7億5,695万円	85%
土地取得事業	2億7,400万円	8,690万円	32%	4,953万円	18%
下水道事業	7億2,873万円	4億1,239万円	57%	5億1,228万円	70%
簡易水道事業等	701万円	491万円	70%	500万円	71%
水道事業	2億1,116万円	1億3,328万円	66%	1億6,511万円	53%
計	26億5,487万円	18億9,979万円	71%	18億9,582万円	71%

一般会計基金残高見込(H14.3月末現在)

区分	金額
財政調整基金	1億2,219万円
公共施設建設基金	256万円
公共施設保全基金	6,415万円
減債基金	1億3,644万円
福祉基金	1億5,320万円
農村環境創造基金	1,000万円
その他の基金	2,330万円
計	5億1,184万円

町債残高見込(H14.3月末現在)

区分	金額	備考
一般会計	46億4,063万円	税金等で支払っています
下水道事業会計	26億6,887万円	原則利用者が支払っています
簡易水道事業会計	430万円	
水道事業会計	4億7,744万円	
計	77億9,124万円	

国際

No.87

ジョンの イギリスあれこれ!

Q：世界にはいろいろな宗教がありますが、イギリスの宗教について聞いてみました。

A：イギリスの人口は約5,800万人ですが、このうちで3,800万人くらいがクリスチャンです。教会は3つのグループに分けられ、その中でイギリス教会(別名ではアングリカン・チャーチ)が最大会派で約2,600万人の信者がいます。

その他にカトリック信者が570万人、それ以外の教徒が約630万人となっています。

Q：現在のイギリスの宗教事情はどうなっているのでしょうか？

A：今は、多分化国家であり、他の宗教の信者が増えてきています。

クリスチャンでない人の数は約300万人で、そのうちイスラム教徒は120万人となっています。イギリス人の多数は信仰深いのですが、積極的に宗教的行事に参加しようとしません。約1割の人たちは熱心に礼拝にでかけますが、ほとんどの人はクリスマスや結婚式で年に1~2回教会へ行くだけです。これは多くの人たちが教会へ行くアメリカと違う点です。



交流日記

鶴川町でも江戸彼岸桜が咲きました

むかわ

No.73



5月になって鶴川町にもようやく遅い春の訪れを感じさせる桜が咲きました。写真の桜は、平成9年に鶴川町の石原良男さん(写真右)の要望で、庄川町桜保存会から送ら

れた江戸彼岸桜です。冬の厳しい寒さに耐え今年になってようやく満開に咲くようになったそうです。庄川町の花木である江戸彼岸桜が、遠い鶴川の地で満開に咲いているのを見て不思議な気持ちになりました。

庄川町と鶴川町の交流も平成7年7月から約7年が経とうとしていますが、いろいろな形となって芽が出、そして花が咲いて欲しいものです。

鶴川町派遣職員

菊池 紀明(庄川町総務課主任)

工事等入札結果 (4/21~5/20)

工事期間中は、町民の皆さんにご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

番号	工事等名	施行箇所	工期	請負金額(円)	落札業者	備考
1	町道第298号線改良工事測量設計業務委託	金屋	4月24日から 7月26日まで	1,291,500	砺波市 (株) タカヤマ	小川要宅~ 金井進宅
2	庄川町公共下水道管渠管理用データ作成業務委託	金屋 青島ケ 五	4月24日から 7月31日まで	1,365,000	砺波市 (株) 上 智	
3	道路台帳作成業務委託	一円	4月24日から 10月25日まで	1,890,000	庄川開発(株)	
4	町道第13号線改良工事測量設計業務委託	金屋	5月16日から 10月25日まで	3,780,000	砺波市 (株) 上 智	馬場利行宅~ 井堰神社
5	町道第31号線改良工事測量設計業務委託	金屋	5月16日から 10月25日まで	2,887,500	砺波市 (株) 上 智	町道第12号線~ 大久保竹雄宅

ちよつこ一言

「みんなで支え合う介護サービス」



町政モニター
泉野 康子

私事ですが、親戚の一人暮らしのおばあちゃんが施設介護サービスを受けているので、母と孫と一緒にケアポート庄川へ行ってきました。

ちょうど昼食の時間だったので、入所者の皆さんは「ケアマネージャー」の方と「となみ野ボランティア」の方の手伝いを受けながら、ホールで食事をしておられました。食事中のテーブルにお邪魔したら、おばあちゃんたちが私たちに、いろいろと話しかけてくれました。

やはり家族はもちろん、誰かに訪問してもらう事が一番

うれしいのではないのでしょうか。特に小さな子どもたちとのふれあいが、入所者の方にとって元気と微笑みの源となる気がしてなりません。介護サービスを利用しながら家族と一緒に生活や、一人暮らしの方は、地域のみなさんとのふれあいが、元気でいられる一番のリハビリだと思います。

また、町制施行50周年記念事業がこの一年を通して実施されますが、その時代を生きた方々や、現在介護の必要な方も含めて参加できる内容であれば良いと考えています。介護サービスは、生活しやすい環境をつくれる制度でもあります。どんどん利用なさってはいかがでしょうか。

スポーツ

第28回北日本朝間野球大会

とき 5月8日(水)~

ところ 町民運動場

参加チーム数 7チーム

1位 ねんごろ会 2位 西部クラブ

第35回町民ソフトボール大会

とき 5月12日(日)

ところ 町民運動場

参加チーム数 9チーム

1位 第一編物(株) 2位 25区

第4回町民ソフトバレーボール大会

とき 5月12日(日)

ところ 町民体育センター

参加チーム数 21チーム

小学生の部	1位	あゆっこチーム
	2位	バリバリOKチーム
中学生男子の部	1位	Bチーム
	2位	Aチーム
中学生女子の部	1位	庄丸チーム
	2位	5レンジャーチーム

一般の部	1位	28区チーム
	2位	38区チーム

第17回春季町民ゴルフ大会

とき 5月19日(日)

ところ トナミロイヤルゴルフ倶楽部

一般の部(参加者36人)

1位 古澤 孝之 2位 稲葉 剛

シニア・レディースの部(参加者22人)

1位 神下 和弘 2位 村井 隆憲

ベストグロス 古澤 孝之(グロス75)

団体の部 1位 青島チーム

第3回両砺波郡老人クラブ連絡協議会ベタンク大会

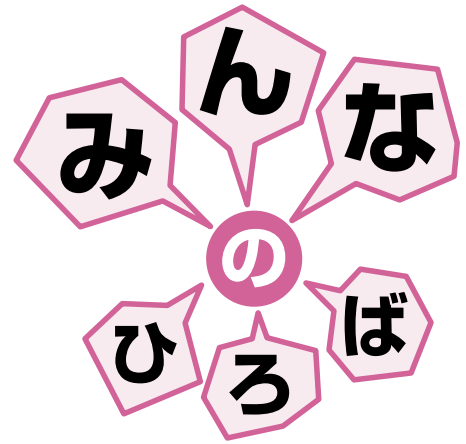
とき 5月18日(土)

ところ 福光町小矢部川河川公園グラウンド

参加チーム 63チーム

2位 庄川中之島A

(島田 外吉、中谷 幸雄、高川 豊)



皆さんからの身近な情報、地域の活動など、町の情報の提供をお待ちしています。

企画調整課 ☎82-1905

◀ 飯田消防団長より川那邊分団長に団旗が手渡されました

庄川町消防団第5分団(女性団員)結成

これからの少子高齢化社会における、高齢者世帯などの災害弱者への火災予防啓発活動、救急救護法の指導講習などを主眼とし、第5分団を結成することとなりました。

5月26日(日)町農村環境改善センターにおいて結成式が行われ、町消防団長より団員18名に辞令が交付されました。町長や議会議長より激励の言葉を受け、川那邊分団長は、今後の庄川町の防火、防災に微力ながら貢献していきたいと抱負を述べられました。

分団長 川那邊町子
 部長 島田 明美
 班長 山口美千子・紺田眞紀子
 団員 島田 陽子・西元 峰子・石黒 恵子
 石澤 孝子・田中 晴美・山森二三代
 池田 法子・松田 直美・坂本由美子
 高田美和子・小西喜代美・藤永 幸子
 今井さおり・高畑眞由実



「草の根交流賞」受賞

地域に根ざした国際交流活動に貢献された方に贈られる「とやま国際草の根交流賞」に森田英樹さん(青島)が選ばれ、4月26日(財)とやま国際センターより表彰を受けられました。

森田さんは、昭和54年中国から移住されて以来、現在に至るまで、「中国語講座」に参加され、自分自身が日本語を学ぶ傍ら、受講者の皆さんに中国語を教える中心的講師として活躍されました。

今後益々、国際交流の発展に努めていただきたいと思います。

牛岳山開き開催

5月19日(日)に山田村と合同で牛岳山開きを行いました。

当日は、県内外から森林浴を求め約300人が新緑に包まれ、小鳥のさえずる「ふるさと歩道」を、時を忘れたかのように登山しました。山頂では、安全祈願祭のお神酒や豚汁を舌つつみながら、牛岳の春を満喫しました。





木村 英典 氏(金屋) 黄綬褒章受章

木村さんは昭和43年に庄川町に設計事務所を開設され、町役場庁舎を始め、小・中学校、ふれあいセンター、町民体育センターなどの設計をされ、永きにわたり建築設計業務に携わられました。

現在は、県の建築士会副会長として建築協会の技術の向上と発展のため大きく貢献され、今回、黄綬褒章を授与されました。

今後とも健康に留意され、業界の発展、地域社会の発展のため未永くご活躍されますよう期待します。



村井 隆憲 氏(庄) 勲五等瑞宝章受章

村井さんは昭和47年から平成8年まで6期24年間の永きにわたり、町議会議員の職にあり、その間、議長を通算6年、監査委員や砺波広域圏事務組合議員の要職を歴任され、地方自治の伸展と住民福祉の向上にご尽力されました。この度この功績が認められ、勲五等瑞宝章を授与されました。

また、現在は町参与を務められ町行政運営に助言をいただいております。

今後とも健康に留意され未永くご活躍されますよう期待します。

緑の募金にご協力 ありがとうございました

皆様のご協力のもと、緑の募金に総額212,905円が集まりました。心からお礼申し上げます。この募金のうち4割は各区へ、2割は(社)とやま緑化推進機構の森林整備、緑化の推進に活用させていただきます。

また4割は庄川町緑化推進機構へ補助し、4月29日やまぶき荘下のパットゴルフ場での町制施行50周年記念「もみじの植樹事業」の一部として負担しました。当日は、みどりの少年団をはじめ多数の皆さんに参加いただきありがとうございました。

なお、当日、関西電力(株)庄川電力所より花苗800ポットをいただき、参加者250人に配付しました。





学校はたのしいよ

1年生の、くまとりすが出てくる「はなのみち」という国語の授業での様子です。

先生がこの話の挿絵を4枚、黒板に次々と貼っていきます。それを見たAさんは、「あれっ、なんだかへんだよ。順番がおかしいよ」と言い出しました。4枚の絵の順番が違うというのです。お話の順番になっていないから、貼り方が正しくないと言いたかったのでしょうか。そこで、先生は「どんな順番に並べたらよいのでしょうか」とたずねます。子どもたちは、自分なりにお話の順番を考え、発表していきました。最後の手がかりは教科書に描かれている絵の順番。どの子も教科書に描かれている順番を確かめていきました。

そのうち、季節のことが問題となりました。Bさんは、「この絵には、やかんがかいてあるから冬かな」「木には葉っぱがついていないね。秋になったら葉っぱが落ちてしまうから、きっと秋だろうな」とCさん。

「この絵の木には花が咲いているよ。きっと

春だね」とDさんが言います。

たった4枚の絵を手がかりに子どもたちは、お話の順番、絵の季節などについて真剣になって自分の考えを述べ合っていました。

自分の思いや考えをみんなの前で思う存分に出せることで、なんだか楽しくなってきます。友達と学校で勉強する楽しさがここにあります。いろんな考えがあるんだなということが見えてきて、自分の考えがより確かなものになっていくのです。



お話の順番を考え、発表することができるようになったよ。



入学してから2ヶ月が経ち、勉強に少し慣れてきたようです。



自分たちの学校を自分たちの手で

庄川中学校の生徒会活動紹介No.2

総務委員会
よりよい学級づくり
をめざし、みんなの知
恵を結集させることに日々努力しているのが、
総務委員です。また「生徒議会」に出席し全校
的立場で協議するという、学級代表という役割
も担っています。

総務委員長の齊藤静香さんは
「私たち総務委員会は、『生徒みんなが気持ち
よく学校生活を送れるような庄中を作っていこ
う』という目標をもって、12人で活動していま
す。学級での話し合いでは司会進行を務めます
が、なかなか話し合いがスムーズに行かず、ま
とめるために大変な思いをすることがあります。
また、あいさつの活発な庄中を目指し、あいさ
つ運動や会釈のビデオ放送などを企画したり、

ビデオカメラを設置してあいさつの様子を調べたりと、いろいろな工夫をしています。総務委員会の仕事は複雑な仕事が多く大変なのですが、その複雑な仕事を乗り越えると、一步成長した自分に出会うことができると思い、がんばっています」と抱負を話してくれました。



目標をもって活動する総務委員会

保育所生活に慣れてみんな友達

新入園児もようやく保育所生活に慣れてきて、周りにある遊具をさわったり、友達に関心を持ち、同じことを真似てあちこちと動き回る姿が見られるようになってきました。

最近、保育所で人気の高い遊びは、4・5歳児はボールを使ったゲーム遊び、2・3歳児はリュックサックをしょっての遠足ごっこです。

保育所に新しく小さなお友達を迎えると、4・5歳児は急にお兄さんお姉さんらしくなってきました。

5月に実施した身長・体重測定の折に、4・5歳児が2・3歳児の組へ入ってきて「服の着替え、手伝ってあげるね」とやさしく言葉をかけていました。

これからも同年齢の子ども同士遊びはもちろんのこと、他の年齢の子ども達とも仲良く交流しながら、保育所生活を楽しく過ごして欲しいと思います。

雄神保育所



みんなが大好きな遠足ごっこ



服の着替えを手伝ってあげるお姉さん

Book

6/5 ~ 7/5

おすすめの1冊! 図書館

「悪魔のパス
天使のゴール」
村上 龍 著



死を招く最強のドーピング剤「アルギオン」。イタリア、南フランス、キューバと謎が拡がり罠が待ち受ける。そして、セリエA最終節の死闘。日本人選手冬二は果たして死の罠から生還できるのか。サッカーの魅力を描いた長編小説。

新着図書

小説 名探偵Z	芦辺 拓
暁の天使たち	茅田 砂胡
いいわけ劇場	群 ようこ
蒼竜	山本 一力
棟居刑事の東京蛮族	森村 誠一
虹	吉本ばなな
エッセイめぐりあい	永 六輔
一般書 空想科学読本4	柳田理科雄

合衆国憲法のできるまで
ジーン・フリッツ

「成功おじさん」の最優先ルール
チャーリー・ジョーンズ

声	柳 美里
児童書 アンパンマンをさがせ! 3	やなせたかし
おばけやしきはこわいぞ	ささきようこ

ほか多数

この他の新着図書は、町ホームページで紹介しています。

開館時間

火~木曜日	9:30~18:00
金曜日	9:30~20:00
土・日曜日	9:30~16:00

休館日

月曜日 6月10日、17日、24日、7月1日

本の寄贈

古井 重之さんよりブリタニカ国際大百科事典他37冊を寄贈いただきました。このご厚志に深く感謝します。

21	
22	
23	学習参観 庄川小学校
24	
25	中国語講座 19:30~ 農村環境改善センター
26	一般相談 13:30~15:30 農村環境改善センター
27	第31回東西砺波郡民体育大会(7/7まで) 福野町一円、外
28	法律相談(要予約82 3520) 13:30~15:30 農村環境改善センター
29	<div style="border: 2px solid pink; padding: 10px;"> <p>フリーマーケット庄川なんでも市の開催について</p> <p>日程 6月23日(日) 午前9時~午後1時</p> <p>場所 水記念公園</p> <p>問合先 庄川なんでも市実行委員会 庄川町商工会内 TEL82-1155 FAX82-5341</p> </div>
30	
7/1	集合税第1期納期限
2	
3	障害者相談 13:30~15:30 農村環境改善センター 行政相談 13:30~15:30 農村環境改善センター 一般相談 13:30~15:30 農村環境改善センター
4	
5	健康相談 13:30~15:30 農村環境改善センター 中国語講座 19:30~ 農村環境改善センター

公民館掲示板

東山見・青島公民館
町民大学東山見・青島会場
現地学習

とき 6月16日(日)
午前9時~午後3時

健康講座
健康についての話と軽体操

講師 住民課課長代理
安田和美氏

とき 6月27日(木)
午後7時30分~9時

湯山分館
湯山サブセンター

青島公民館
さわやか歩こう会

とき 6月8日(土)
6月22日(土)
午前6時~7時

ふれあいセンター前集合
(庄川町内)

道路に愛称ができました みんなで覚えましょう

皆さんからたくさんのご応募いただいた道路愛称が、次のとおり決定しました。

決定した道路の愛称については標識を2基設置し、今後も計画的に設置したいと考えています。

町民皆さんから、多数のご応募をいただきありがとうございました。



町民プール交差点とホットスパ交差点に設置した標識



- やまぶきの道
- 庄川嵐山ライン
- 清流のみち
- ふれあい通り
- 中路通り
- 本町通り
- 環状線
- 庄川中央通り
- 温泉水公園通り
- ゆずフルーツライン
- 名水通り



7月1日は集合税の

第1期納期限です

6月中旬に平成14年度集合税納税通知書を送付します。

本年度の町税の内訳や期限などの納付額等をご確認の上、期限内に納付しましょう。

7月1日までに集合税を一括して全額納付されますと、固定資産税について、前納報奨金(約1・3%)が交付されます。

なお、仕事の都合などで忙しい方には、便利な金融機関(郵便局も含みます)からの口座振替制度もありますので、ご利用ください。

問合せ 財務課税務係

☎82 1903

(内線134)

障害者の医療費助成期間更新について

重度心身障害者医療費助成を受けておられる方の受給期限は6月30日までとなっております。

現在助成を受けておられる方には6月下旬に更新の通知

をしますので、住民課で更新手続きを行ってください。

重度心身障害者医療費の助成

1歳～64歳の方で、身体障害者手帳1級～2級、療育手帳Aをお持ちの方は、医療費(保険内)の全額が助成されます。

ただし、60歳までは所得制限があります。

問合せ 住民課保険衛生係

☎82 1902

(内線128)

農振除外の申請はお早めに

農地を農地以外に転用する時は、農地法の許可が必要ですので、

また農用地区域内の農地を転用する場合は、農用地区域からその農地を除外した上で、農地法による転用許可を受ける必要があります。

今回の農振除外の申請は、

6月20日(木)まで受け付けています。転用計画のある方は、事前に役場産業建設課までお問い合わせください。

☎82 1904(内線191)

今回の受付は…
9月2日(月)～9月20日(金)

パソコン講習(ワード初級)

受講者募集

パソコンで文書を作成したい初心者の方を対象とした講習を開催します。

講習日

7月2日(火)～5日(金)

午後6時30分～8時30分

会場 ふれあいセンター

受講料 4,000円

初日に集金します

定員 20名 先着順

講師

民間インストラクター2名

申込先

住所 氏名 年齢 電話番号を記入し、官製ハガキで郵送または、FAXでお申し込みください。電話での受付はできませんのでご了承ください。

〒932 0314

庄川町青島3607

庄川町教育委員会教務課

パソコン講習担当 宛

FAX 82 6431

82 6431

庄川健康・スポーツフェスティバルの開催について

日時 6月23日(日)

午前10時～12時

場所 町民体育センター

内容

・サークル、教室などの発表

・富山よさこいチーム、城端城華(じやんとこいむぎや)チームの共演

・ニュースポーツ体験 など10チームが参加。

町民プール監視員募集

期 日 7月20日(土)～

8月31日(土)

時間 午後1時～4時

応募資格 18歳以上で泳げる方(高校生を除く)

募集人数 若干名

募集締切 6月28日(金)

申込先 教育委員会体育課

☎82 5109

庄川水難救助訓練の案内

釣り時期を迎え河川内における人命の安全を確保するため総合訓練が実施されます。皆さんこの機会にどうぞご覧ください。

日時 6月11日(火)

午前10時～

場所 金屋地内(関西電力小牧発電所下流付近)

外国人による犯罪が急増

外国人による犯罪は、平成2年当時と比べ検挙件数で約4・9倍、検挙人員は約2・7倍に増加し、犯罪の態様も悪質で凶悪なものが目立ち全国的な問題となっております。

近くに、不法に滞在している外国人や資格がないのに就労している外国人はいませんか。この様な外国人を雇っている方も処罰されます。

犯罪のない明るい町づくりのため、皆さんの情報をお寄せください。

井波警察署 ☎82 0110

社会福祉法人福寿会

職員募集

募集種目

介護職員：若干名

昭和47年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれ、社会福祉士・介護福祉士・社会福祉主事・保育士資格者または、これに準じる方で普通自動車免許取得者

看護職員または保健師：若干名

昭和32年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれ、看護師・准看護師・保健師または、これに準じる方で普通自動車免許取得者

管理栄養士：若干名

昭和37年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた、管理栄養士資格者で普通自動車免許取得者。

運転手兼介助職員…若干名

昭和37年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれ、社会福祉士・介護福祉士・社会福祉主事または、これに準じる方で大型自動車免許取得者。

受付期間 6月1日(土)～6月28日(金)

試験日 7月7日(日)

試験会場

特別養護老人ホーム福寿園

応募・問合せ先

社会福祉法人福寿会

特別養護老人ホーム福寿園

〒939 1518

福野町松原678 1

☎22 3556

富山県砺波厚生センターの設置について

県では、保健と福祉の連携を進め県民サービスの向上を図るため、7月1日から、県内4つの保健所と3つの社会福祉事務所を統合し、新たに4つの厚生センターを設置します。

これまで、砺波保健所及び西部社会福祉事務所で行って

いた業務は、富山県砺波厚生センターで行うことになりま

す。富山県砺波厚生センターの所在地は、現在の砺波保健所です。

住所 東砺波郡福野町高儀147

☎22 3511

FAX 22 7235

とらみ養護学校教育相談、学校見学会について

お子さんのことで、言葉の出口が遅れているのでは、身の回りのことでもうまくできないのでは、など不安や悩みをお持ちの保護者の皆さん、お気軽にご相談ください。

教育相談 随時受け付けています。連絡の上お越しください。

学校見学会

日時

7月2日(火)、9月17日(火)

午前9時30分～12時20分

問合せ先 とらみ養護学校

☎52 4520

知的障害児(者)療育等支援事業が始まりました

地域にお住まいの知的障害者をお持ちの方とその保護者の皆さんが直面しておられる問題に相談や支援を行うもの

です。

です。

関係機関と連携を取りながら、生活相談・進路相談・就労相談などを行います。現地に伺いますので、お気軽にご相談ください。

連絡先

社会福祉法人深明会、深明園

☎0766 68 0363

「心の健康ボランティア講座」受講生募集

対象者 精神保健福祉に関心のある方

募集人員 25名

講座内容 講義・施設見学・交流会等

受講回数 7回(7月～9月)

受講料 無料

申込期限 6月末日

問合せ先 砺波保健所

☎22 3511

赤ちゃんのスキンケアで困っていることはありませんか

日時 7月9日(火)

午後1時30分～3時30分

場所 砺波保健所

内容 ミニ講義(保健師) 診察(皮膚科医師) 保健指導、栄養指導

申込期限 6月末日

申込、問合せ先 砺波保健所

☎22 3511

第13回 庄川清流マラソン大会参加者大募集

日時 8月4日(日) 午前7時20分～(雨天決行)

場所 町民運動場(受付・スタート)

種目 2kmの部 一般男女/小学生男女(3年生以上)
4kmの部 一般男女/中学生男女
10kmの部 一般男子40歳未満/一般男子40歳以上/一般女子

表彰は各部門1位～6位及び特別賞

参加費 ・一般(高校生以上) 2,000円(保険料込み)
・小、中学生 1,000円(保険料込み)

申込期限 7月5日(金) 当日消印有効

申込方法 実施要項に添付されている振込用紙に必要事項を記入のうえ、郵便局に持参してください。(振込手数料は70円です。)インターネットからも参加申し込みを受付けています。
E-mail tecrun@tecnoplan.co.jp
URL http://www.tecnoplan.co.jp

問合せ先 教育委員会体育課(町民体育センター内)
☎82-5109

2002 庄川水まつり流木乗り選手権大会参加者大募集

町制施行50周年につき優勝賞金50万円!

日時 8月3日(土)・4日(日) 場所 水記念公園

8月3日(土)

第4回流木乗りJr.選手権大会(先着64チーム)

賞金 優勝 3万円+東京ディズニーシー(親子3組)
2位 2万円
3位 1万円(各賞金は、おもちゃ券)

参加資格 小学3年生～6年生の男女

参加料 1チーム(選手3人+保護者1人) 1,500円

申込期限 7月19日(金) 定員になり次第締め切ります

8月4日(日)

第16回流木乗り選手権大会(先着192チーム)

賞金 優勝 50万円、2位 10万円、
3位 5万円

参加資格 16歳以上の健康な男女(高校生可)

参加料 1チーム(3人) 4,000円

申込期限 7月5日(金) 定員になり次第締め切ります

問合せ先 庄川水まつり実行委員会
(役場産業建設課内) ☎82-1904



石が語る意思の美 パート 水本一太郎 石像彫刻展

期間 5/29(水)~7/1(月)

*火曜日、祝祭日の翌日休館

午前10時~午後6時

石造工芸家 水本一太郎さんが過去2年間に制作された表情豊かな石像仏30点を展示します。

なお、会期中に水本さんの作品解説会を展示会場で開催されます。どうぞご来場ください。

主催 水本一太郎石像彫刻展実行委員会

庄川美術館

日本画のいろいろ2002年

県西部日本画作家展

6/15(土)~7/21(日)

県内日本画壇には各美術団体や会派で優れた作品を発表している作家が多く、本展では県西部在住日本画作家65名が描く郷土の四季折々の美しさを表現した秀作を一堂に陳列します。

水と緑のふるさと

「庄川百景」写真展を開催します

庄川の四季折々の景観をこれまでの51景に新たに49景を加え「庄川百景」として、写真で展示します。どうぞご家族お揃いでご覧ください。

期間 6月1日(土)~6月20日(木)
午前9時~午後6時(火曜日休館)

場所 水記念公園内 ふれあいプラザ

善意の窓

福祉資金として

庄川町青島森田きみ子さん(亡夫の供養に10万円)

庄川町金屋松原 由夫さん(亡妻の供養に15万円)

庄川町金屋上野 広志さん(亡父の供養に10万円)

保育所図書購入費として

匿名 (10万円)

町制施行50周年記念祝金として

東京庄川会々長 橋場強一さん (5万円)

これらのご厚志に対し、深く感謝申し上げます、有効に活用させていただきます。

(社)砺波青年会議所
ごみ減量大作戦実施中
6月1日~6月30日
いよいよ「環境月間」がスタートしました。環境月間にあわせ、みんなで地域のごみ処理量を減らしましょう。それぞれの家庭において減らされたごみの量は、地域全体で合計すると、とても大きなごみ減量につながります。私達の社会環境を守っていくために、今回の「ごみ減量大作戦」をきっかけとして、地域みんなでごみ問題に対する意識を向上していきましょう。
なお、6月中のごみ処理量を集計し、前年に対してどれ

くらい増減があったかを発表したいと思います。みなさんの協力をお願いします。

再就職希望者登録者募集について

「育児や介護から手が離れたい、もう一度働きたい」という方を長期的に応援します。登録者には、情報誌の送付、セミナーの案内、教育訓練講座の受講割引券の発行、個別相談などが受けられます。
申込先 (財)21世紀職業財団
富山事務所
☎076-444-1526

基本健康診査でC型・B型肝炎検査を実施します

目的

C型・B型肝炎ウイルスは、感染しても多くの場合あまり症状が現れず、感染に気づかないことがほとんどです。感染したまま放っておくと、慢性肝炎や肝硬変を起こすといわれています。早期に発見し「肝臓の状態」に見合った健康管理や必要に応じた治療を受けていただくことで、症状の進行を遅くしたり止めたりすることができます。

【全国の感染者推定数】

C型肝炎	100~200万人
B型肝炎	120~140万人

対象者

1. 節目年齢の方(平成14年4月1日~平成15年3月31日の間に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の年齢になる方)
2. 次の ~ に該当する方
肝機能異常を指摘されたことのある方
大きな外科的処置を受けたことのある方や妊娠・分娩時に多量に出血したことのある方で、定期的に肝機能検査を受けていない方
平成4年(1992年)以前に輸血を受けた方など

受診方法

1. 節目年齢の方には、基本健康診査記録票とあわせて「肝炎ウイルス検査問診票」を同封しますので、受診時に提出してください。
2. 節目年齢以外の方で、上記 ~ に該当する方は基本健康診査受診時に申し出てください。

詳しいことについては、町保健センターまでお問い合わせください。 ☎ 82-5320

俳句

庄川俳句会
空に星地にはあまたの手毬花 松井 寒灯
巢づくりのつばめ忙しくたちまわり 雨池 遙
あやめ草赤白ふかし川辺かな 谷口 六友
朝顔の花を夢見て柵作る 石山 欣
母の日や届きし花は先ず亡母へ 畑 郁子
観桜会手を添へ行くや老夫婦 上野 恵子
サンザシの花と香愛でて夕餼の座 滝 のり
植えし田へ昨日も今日も戴のかげ 坂戸 たつ
栄転の便の届く五月晴れ 山下 他美
重なりて色鮮かな懸り藤 池田 雅泉

山まゆの会
夕映えや菜の花畑浮き立ちぬ 有沢美智子
川岸に植つる楓やあいの風 飯田小枝子
朝餼前畦塗るひとの頬被り 小川 ふみ
雲間より山の端瀧く緑雨かな 沖田 泰子
ひそひそと寄り添ひ咲ける水芭蕉 押見南美子
放流の音立つタムや鳥雲に 滝 昌子
一年を過ぎし遺影や柿若葉 堂垂 猷子
初夏や厨に届く山の幸 富樫アヤ子
海の上を飛びたる魚や聖五月 森松さち子
月を得て植田さやけき忌日かな 吉田百合子
散居いま鋼光りの水田かな 久保美智子

短歌

アカンサス
野村玉枝選

フリマ市の古着のスカートに満たさ
ることも哀しき女のくらし 朝倉 捨子
花宴げたちまち過ぎて砺波野は祭り
囃子の聞こえる五月 太田ユキエ
観桜会にお招きありし孫夫婦黄金の
幸新宿御苑 川上 キク
早朝の勤行するに仏壇は牡丹のちり
て緋の万華鏡 木村 和子
年毎に孟宗菊くるる友ありて皮なる
奥にやわき真心 齊藤きみ子
何処にて冬過ごせるや雨蛙草萌え畑
にケロケロと鳴く 志部谷良一
日暮れ田に気は急きつつに田植糸せ
ば畔の畦の合奏賑々し 島田 敏子
前の戸を小巾に開けて早起きの燕育
む向いに家族 清水 昭子
咲き盛る貴姫の如かる緋牡丹の狭庭
を押し花の鎮もる 長谷 良作
君はもうたたかひますか熟長にうな
ずく小四期待を担ひて 藤本久美子
並び立つ樹々の葉か城端の式台門に
花散りやまず 松原 樹雄
音高くトラクターは響かせて水田は
一面鏡のように 森松 邦子
立山の重雪の壁に圧倒されふれても
見たり名前を彫りぬ 山崎 則子
静寂は無音にあらすワオンワオンと
五体の響き澄ませば聞こゆ 山本 知子
恭しく浮けし観音左掌にこぼれし宝
捨ひて夢覚む 吉田 数子
よれよれて生気みえざる藤の根の二
つに割れて千年生きたる 野村 玉枝

文化芸術

庄川美術館 収蔵作品紹介 12

新緑

2000年作 日本画 十二町 仁三

初夏のみずみずしい若葉に囲まれた噴水のみえる高岡古城公園の一角をおさえた色調であじわい深く描いた日本画です。



ここは十二町氏の散歩コースでもあり数えきれないほど写生に励んだ身近な場所でした。自然から受ける感情を一度自分の中でよく消化してからでないと自分の描きたいものを構築できないと、現地に何度も足を運び写生をしたといいます。現地にはその時々空気があり、頭の中だけで描いてはそ微妙なところまで表現できないからです。

十二町氏は大正15年高岡市に生まれ、高岡工芸学校図案科から金沢美術工芸短期大学に学び昭和27年に卒業、同年県染色試験所に勤務、58年県繊維工業試験場を退職。長年院展に作品を発表し続け、近年は伏木・新湊の港や浜辺をモチーフに海を描き、平成元年に日本美術院特待に就任、平成12年74歳で亡くなりました。

後進の指導にも情熱を傾け、自然体で温かな指導に定評が有りました。

みんなは町の宝物



このコーナーでは、満3歳までの子どもの写真を募集しています。

住所、保護者、子どもの氏名(性別)、保護者から子どもへのメッセージ(20字程度)を書いて、企画調整課へ提出してください。(郵送でも可)自薦、他薦は問いません。

掲載は先着順となります。また、掲載後は、広報と一緒に返却します。

4月から保育園に行っています！



まや
石田 茉也ちゃん
(示野)
父...宜明 母...明美

元気にたくましく育ててね。



けんた
多賀能 健太くん
(古上野)
父...圭伸 母...三枝

妹の美味ちゃんと仲良くしてね!!



ななみ
西川 七海ちゃん
(金屋)
父...康字 母...真由美

健康いきいき食生活

～ 梅雨の季節は、梅干し料理で食欲増進!! ～

1人分の栄養価...エネルギー 127Kcal / 塩分量 0.8g

材料 (4人分)

いわし..... 4尾	油..... 小さじ1
梅干し(中).... 2個	青じそ..... 4枚
片栗粉..... 適宜	新ジャガイモ.. 1個

作り方

梅干しは種を取り、包丁で細かくたたいておく。
いわしは頭と内臓を取り、手開きにする。
身の方に の梅肉を塗り、両面に片栗粉をまぶす。
フライパンにサラダ油少々を熱し、梅肉を塗った面から先に、弱火で焼く。
ひっくり返し、皮の面も焼く。
新ジャガイモは、こぶき芋にする。
器に青じそをひき、いわしをのせ を添える。



いわしの梅肉焼き

コナン

・体調をくずしがちな梅雨の季節には、食欲増進、疲労回復に役立つ梅干し料理がおすすめです。

梅干しを料理に取り入れることにより、そのまま食べるよりも塩分の摂り過ぎを防ぐことができます。

食改青島支部



中央研修会で活動される食改の皆さん

ふるさと庄川百景

ここで見える 山よし 川よし 堰堤よし 小牧付近



このあたり、小牧地内のどこに立っても、山と川と大堰堤の美しい眺めに日本一の折り紙をつけたい。かつて、昭和43年4月に、庄川峡県定公園に指定されたのも、この大景観あつてのことだろう。

正面奥に横たわる牛岳は、町民が朝な夕なに見上げる山で、雪だけのころになれば、幾筋もの山ひだに沿って雪が残り、その形が鋏形に似ることから、桑崎山(鋏先)とも呼んだ。

左側は高尾山から湯谷脇谷のダムサイトへ低く迫り、右からは三角山から小牧矢ヶ瀬に迫ってくる。雄大な自然は、季節や天候や時刻によって、さまざまな姿を見せてくれる。

写真撮影 山田 辰夫氏 / 写真解説 杉森富美吉氏

編集後記

4月からスタートした学校週5日制。我が家の3人の子どもたちは何も考えず、「学校が休みになって、うれしい」と思っているようです。貴重な土曜日を何もせず、テレビやゲームで過ごすのはどうかな?と思い、「土曜日はまず自分の部屋を掃除し、家の手伝いを何かひとつすることにしなさい?」ということで話し合いました。この2ヶ月間窓拭きや、草むしりなど短い時間ですが手伝ってくれています。日頃忙しくて聞いてやれない話をしながら親子でのふれあいの場として大切にしています。

家庭・学校・地域が連携し、この学校週5日制が、よい方向に向かってくれるよう考えていきたいと思います。

戸籍の窓

すこやかに

住所 出生児氏名 性別 保護者
 金屋 中谷 楓稀 男 穂高
 金屋 高藤 嘉子 女 一
 示野 大島 日芽 女 信博
 吉野 池田 詩音 女 晃雄

5/5 4/30 4/26 4/15 出生

しあわせに

住所 夫婦氏名
 富山市 田中 孝 苗明
 井波町 (遠藤) 早 苗明
 湯山 (山下) 直 梨寿
 石川 (岡部) 仁 里久
 福光 (谷口) 浩 枝二
 小牧 南 幸 枝二

やすらかに

住所 故人 名 年齢
 金屋 上野 修 58 4/22 月死亡
 青島 南部 共史 58 4/24 4/26 月死亡

町の人口(5月末日現在)

	前月比	前年比		
人口	7,275(+10)	(25)	転入	19
男	3,504(+8)	(10)	転出	9
女	3,771(+2)	(15)	出生	4
世帯数	2,046(+8)	(+8)	死亡	4
高齢人口率	1,798(+4)	(+24)		
幼年人口率	24.7%(0.0%)	(+0.4%)		
世帯数	954(+5)	(18)		
率	13.1%(0.1%)	(0.2%)		

やすらかに

住所 故人 名 年齢
 庄谷 川合 一雄 83 4/29 4/29 月死亡
 三谷 武田 米作 84 4/29 4/29 月死亡
 庄 吉田美知代 83 4/29 4/29 月死亡
 青島 南 米藏 83 5/4 5/4 月死亡
 示野 島田百合子 88 5/6 5/6 月死亡
 金屋 松原 秋子 66 5/13 5/13 月死亡
 五ヶ屋 倉田 博毅 61 5/18 5/18 月死亡

(4月21日~5月20日申出のもののみ掲載)